(別紙4(2))

目標達成計画 作成日:

事業所名 FMCグループホームー番町

平成 28年 4月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	(5)	○身体拘束をしないケアの実践	スタッフー人一人が身体拘束の内容と弊害に ついて学ぶ場を設け、身体拘束をしないで出来 る介護があることを周知していく。	本社で毎月行われている勉強会への参加や、 ホーム独自の勉強会、外部の研修に参加をし身 体拘束について知識を持たせ、しないで出来る介 護を実際に取り組みながら周知する。	8ヶ月
2	(5)	○身体拘束を行った場合の記録の欠損	記録の必要性や3原則の周知を徹底する	記録や家族様への報告書等はすでに作成しましたので、スタッフー人一人への説明を行う。	1ヶ月
3	(13)	〇災害対策 地域との協力体制の構築	地域との連携・協力体制の構築	運営推進会議を通して、災害時の協力を依頼するとともに、ホームに備蓄等を完備し地域の避難所としても利用できる環境を整える。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。